

令和4年年度久留米らしい重なり方デザイン事業



コンセプト

「解決する支援」だけではなく

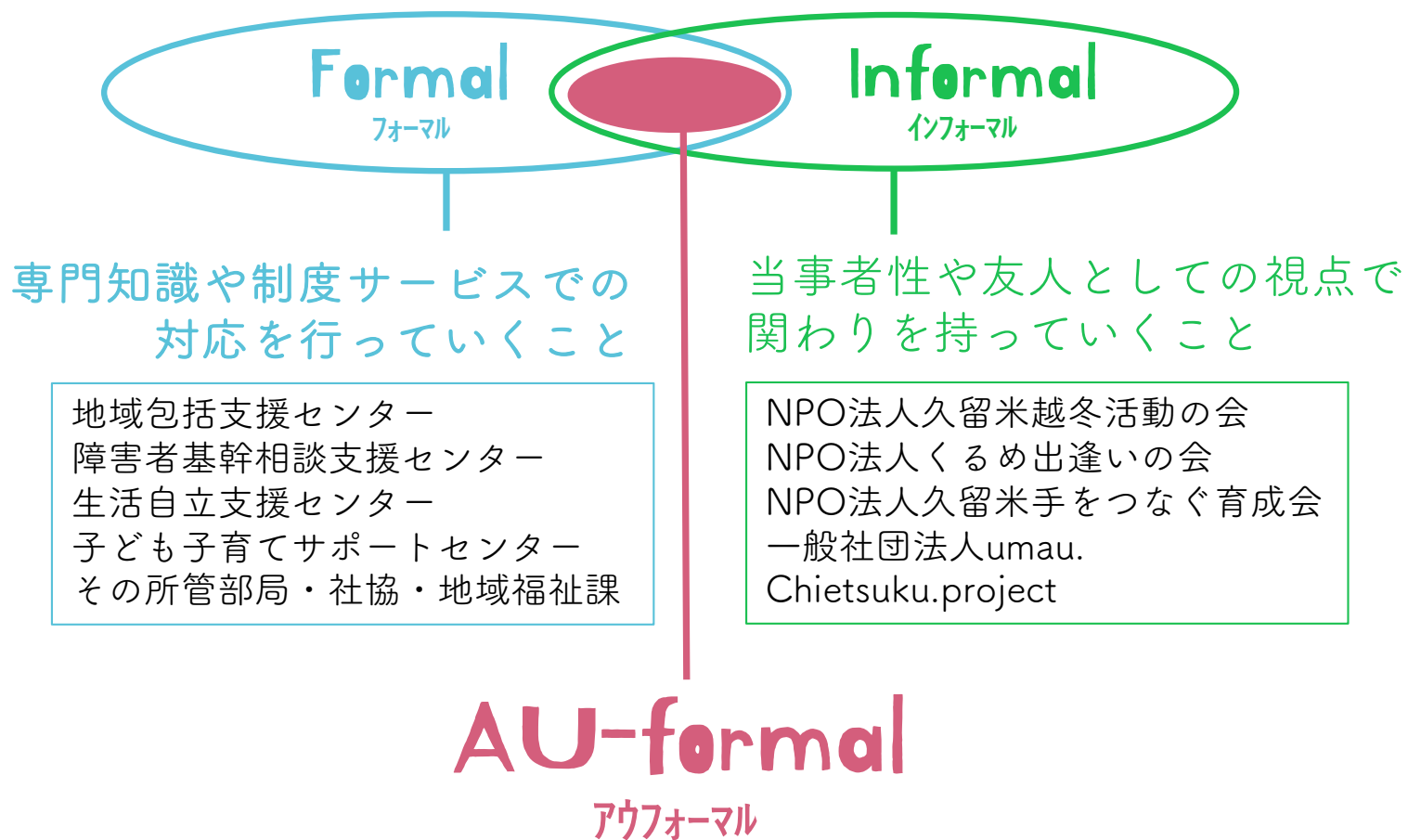
「叶え合う支援」によって

フォーマルとインフォーマルが融合されていく

久留米らしい重なり方のデザイン

AU-CASE project

前提



役割や対応できる部分、支援の違いなどを
理解・認め合い、それぞれの強みを融合し活かしていくこと

AU-CASE project 3つの事業(A・B・C)

A 実践事業

叶え合う 

KANAE-AU

対象者の課題と希望を叶えていく実践

B 検証事業

重ね合う 

KASANE-AU

フォーマルとインフォーマルの力を重層化していく検証

C 編集事業

伝え合う 

TSUTAE-AU

実践・検証を元に伝え合えるレポート作成